

Manual Development Department
© 2016 Yamaha Corporation
2016年1月発行 KS-A0
Printed in Malaysia
ZT78560

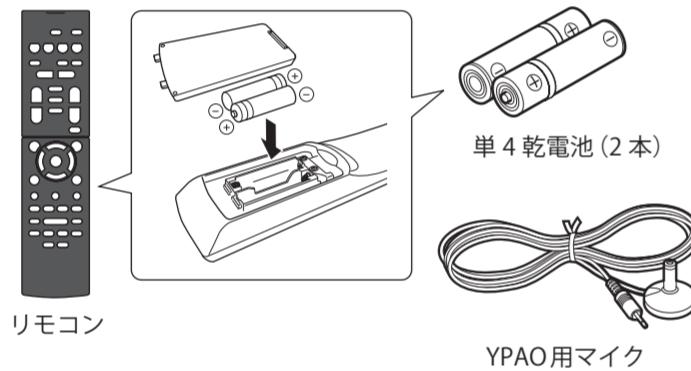
- ご使用の前に「取扱説明書」の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書では、5.1 チャンネルシステムを設置して、本機で BD/DVD のサラウンド音を再生するまでの手順を案内します。詳しい説明は、別冊の「取扱説明書」をご覧ください。
- 本書と「取扱説明書」の PDF 版を以下のウェブサイトからダウンロードできます。
<http://download.yamaha.com/jp/>

AV SETUP GUIDE



「AV SETUP GUIDE」は AV レシーバーとテレビ、プレーヤーなど
の再生機器との接続、スピーカーとの接続をわかりやすくガイド
するアプリです。詳しくは、App Store または Google Play で
「AV SETUP GUIDE」を検索してください。

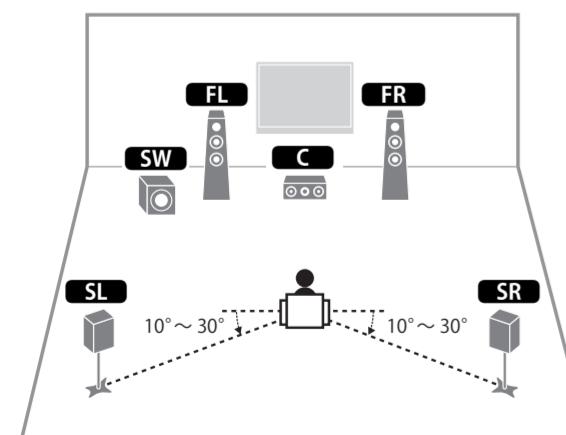
1 本書で使う付属品



5.1 チャンネルシステムを設置する場合、以下のケーブルを
ご用意ください。

- スピーカーケーブル (5 本)
- モノラルピンケーブル (1 本)
- HDMI ケーブル (3 本)

2 スピーカーを配置する



図を参考にスピーカーを配置してください。

- FL フロントスピーカー(左)
- FR フロントスピーカー(右)
- C センタースピーカー
- SL サラウンドスピーカー(左)
- SR サラウンドスピーカー(右)
- SW サブウーファー

3 スピーカー/サブウーファーを接続する

スピーカーを接続する前に、本機の電源プラグをコンセントから外してください。また、サブウーファーの電源を切ってください。

スピーカーケーブル接続のご注意

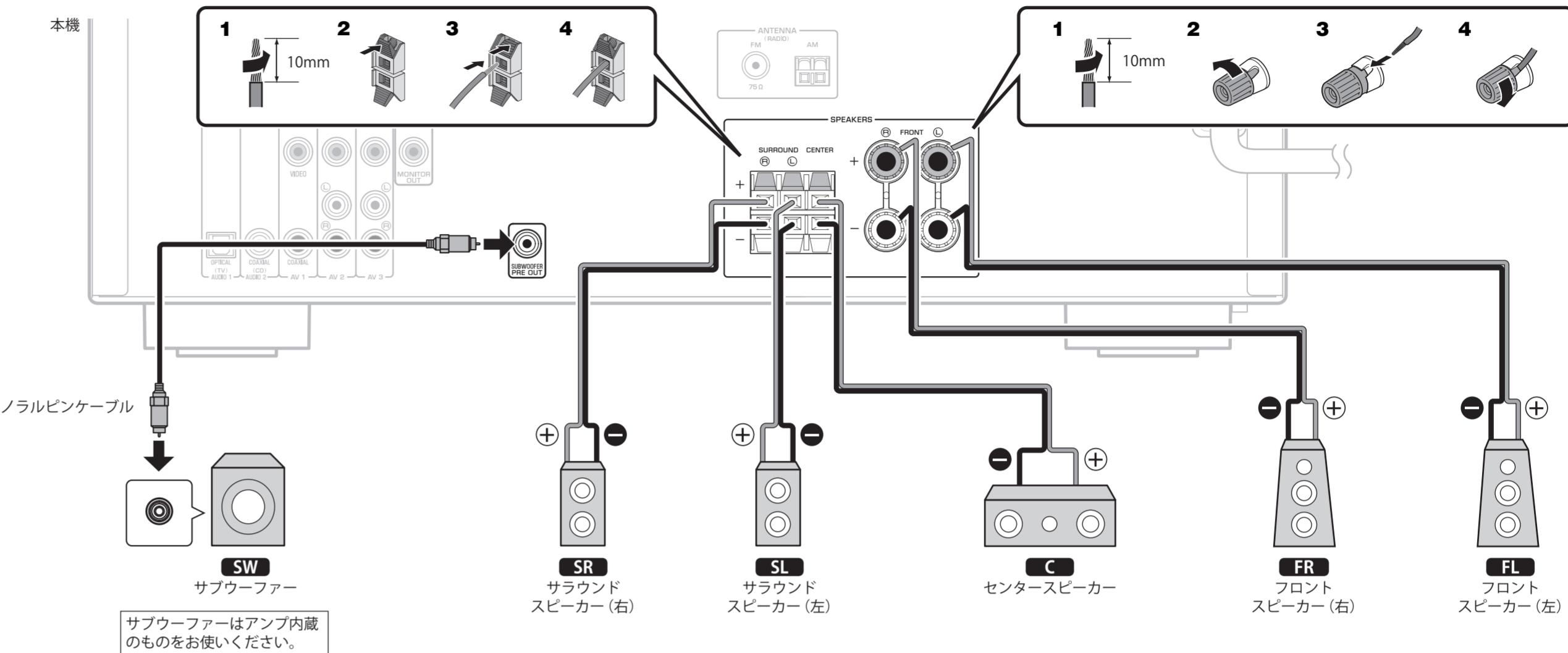
正しくない方法で接続すると、スピーカーケーブルがショートし、本機やスピーカーが故障する原因となります。

- 芯線の先端をしっかりとりよじる

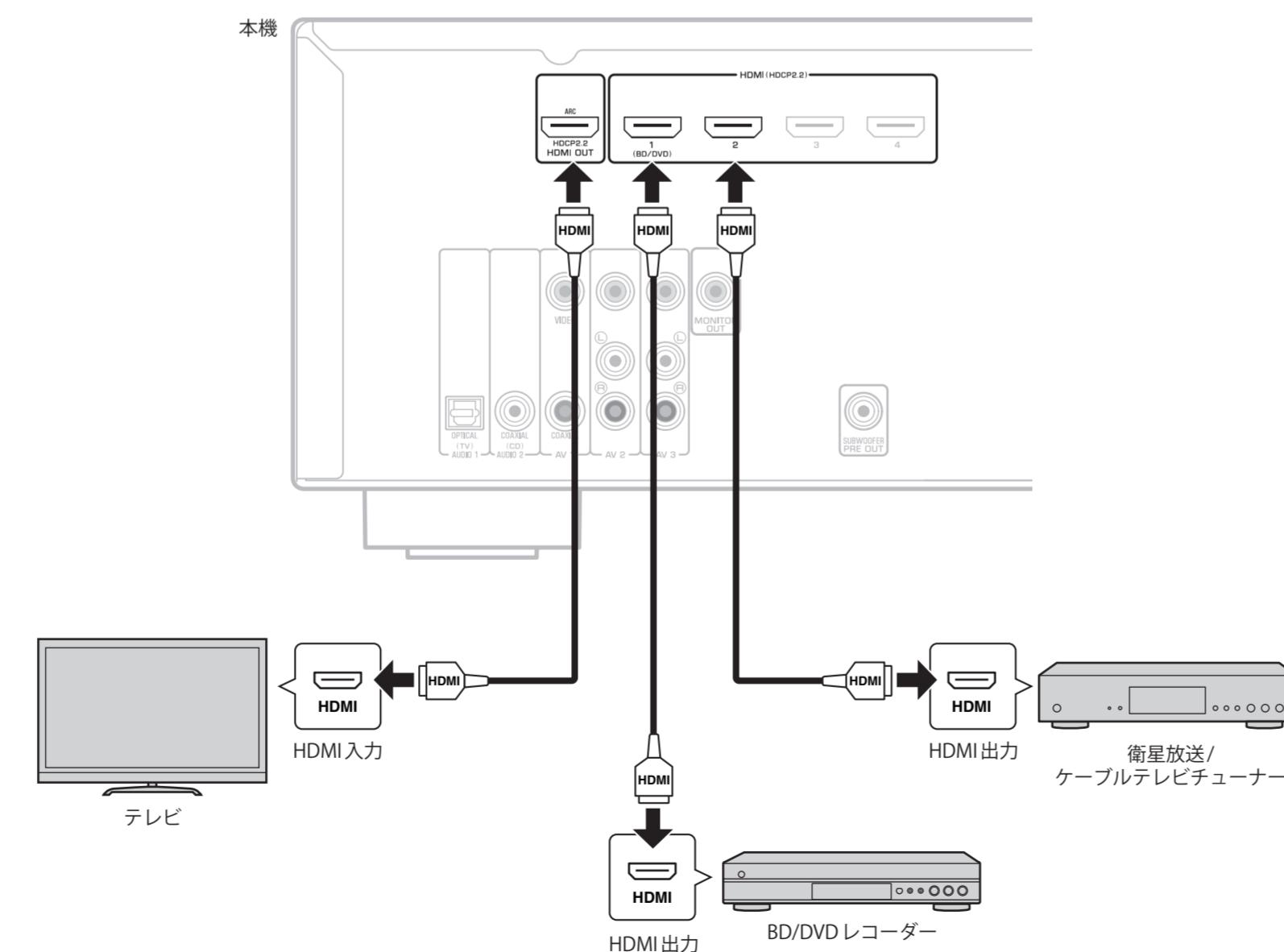
- 芯線どうしを接触させない

- 芯線を本機の金属部
(背面のパネル、ネジ)
に接触させない

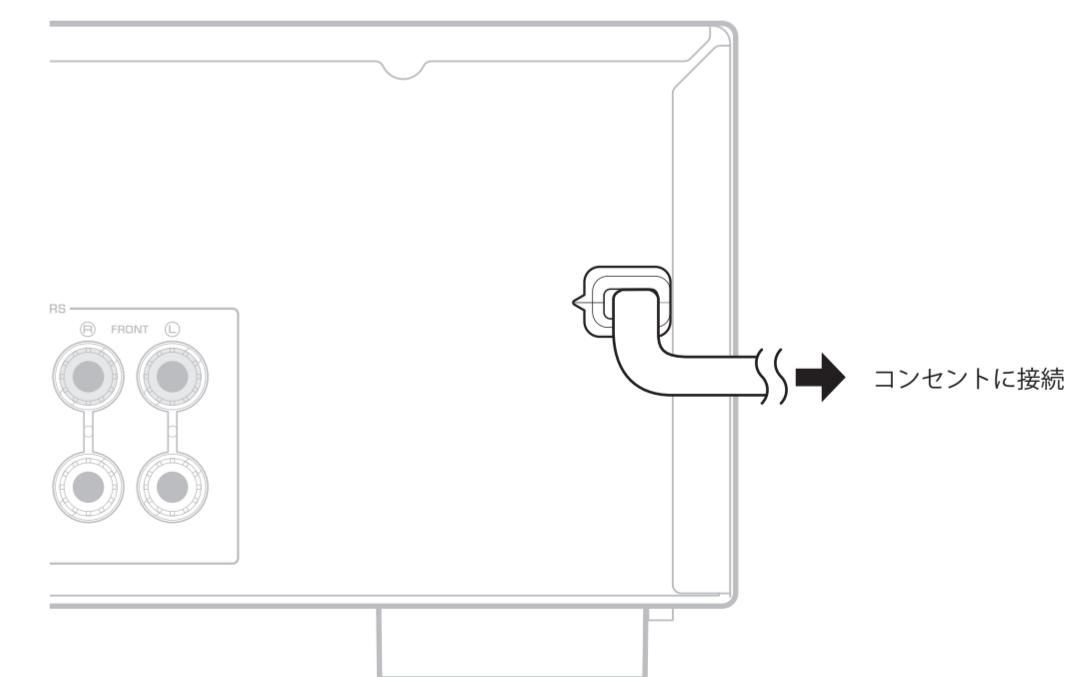
電源を入れて前面ディスプレイに
「Check SP Wires」と表示された場合は、電源を切り、スピーカーケーブルがショートしていないか確認してください。



4 外部機器を接続する



5 電源コードを接続する



スピーカー設定を自動で調整する(YPAO)

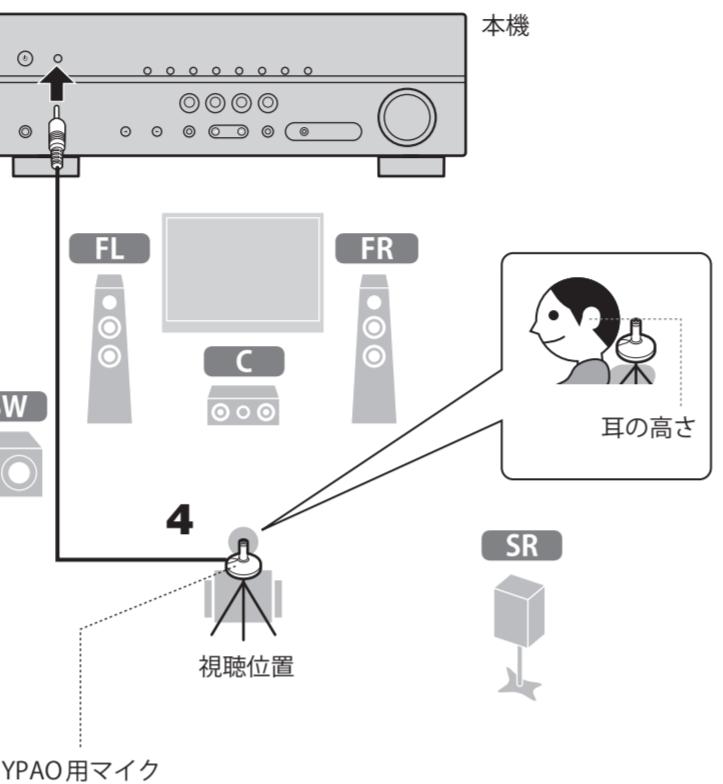
付属のYPAO用マイクを使って、スピーカーの接続や視聴位置との距離を検出し、音量バランスや音色などのスピーカー設定を自動で調整します(YPAO: Yamaha Parametric room Acoustic Optimizer)。



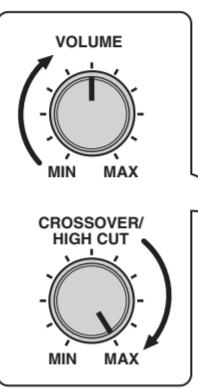
1

YPAO使用時は次のことにご注意ください。

- ・テレビやスピーカーの接続が終わってからYPAOを実行してください。
- ・測定中は大きな音が出来れます。小さなお子様がいらっしゃる場合は十分にご配慮ください。
- ・測定中は音量を調節できません。



3

5, 6, 7
ENTER
カーソルキー

- 1 (レシーバー電源) キーで本機の電源を入れる。
- 2 テレビの電源を入れ、テレビ側の入力を本機 (HDMI OUT 端子) からの映像に切り替える。
- 3 サブウーファーの電源を入れ、音量を半分に調節する。クロスオーバー周波数を調節できる場合は最大にする。
- 4 付属の YPAO 用マイクを視聴位置に置き、前面の YPAO MIC 端子に接続する。

テレビに次の画面が表示されます。



YPAO用マイクを視聴位置(耳の高さ)に置きます。三脚などをマイクスタンドとしてお使いください。三脚のネジを使ってマイクを固定できます。

5 ENTER キーを押す。

10秒後に測定が始まります。所要時間は約3分です。測定が終わると、テレビに次の画面が表示されます。



- ! エラーメッセージ (E-1 など) や警告メッセージ (W-2 など) が表示された場合は取扱説明書「スピーカー設定を自動で調整する(YPAO)」の「エラーメッセージ」または「警告メッセージ」をご覧ください。
- 警告メッセージ「W-1: SP 接続逆相」が表示された場合は、右記の「W-1: SP 接続逆相」が表示された場合をご覧ください。

「W-1:SP 接続逆相」が表示された場合

以下の手順でスピーカーの接続を確認してください。



6 測定結果を確認し、ENTER キーを押す。

7 カーソルキー (</>) で「保存」を選び、ENTER キーを押す。



8 YPAO 用マイクを本機から取り外す。

これでスピーカー設定は完了です。

① 前面ディスプレイのスピーカー表示で点滅しているスピーカーを確認する。



② 該当スピーカーのケーブル接続 (+と-) を確認する。

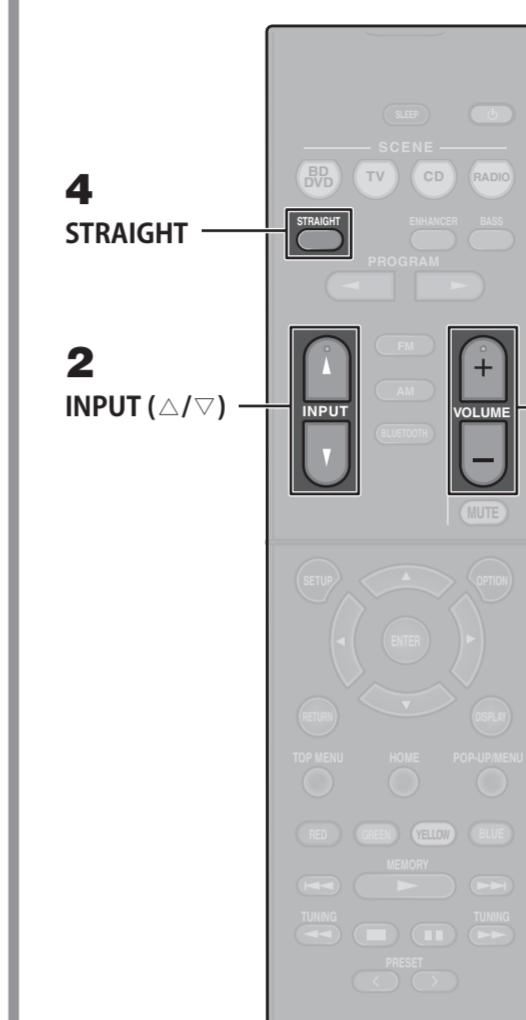
間違って接続されている場合：
本機の電源を切ってからスピーカーケーブルを接続し直して、もう一度 YPAO を実行してください。

正しく接続されている場合：

スピーカーの種類や設置環境によっては、正しく接続していてもこのメッセージが表示されることがあります。手順7に進んで設定を保存してください。(お客様への確認を促すメッセージであり、そのままお使いいただいても本機の再生に影響はありません。)

BD/DVDを再生する

実際にBD/DVDを再生してみます。
サラウンド感を体感するために、マルチチャンネル音声(5.1ch以上)が収録されているディスクの再生をおすすめします。



4

2

5

INPUT (△/▽)

VOLUME (+/-)



機器の名称

3 BD/DVD レコーダーで BD/DVD を再生する。

4 STRAIGHT キーを繰り返し押して「STRAIGHT」を選択。

Note
「STRAIGHT」(ストレートデコード)を選択すると、ディスクに収録されている各チャンネルの音声が各スピーカーからそのまま出力されます。本機の音場効果はかかりません。

5 VOLUME キーで音量を調節する。

これで5.1チャンネルシステムを設置して、本機でBD/DVDのサラウンド音を再生するまでの手順は完了です。

💡 フロントスピーカーからしか音が出ない場合や、音の出ないスピーカーがある場合は、「取扱説明書」の「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

基本的な操作

入力選択と同時に、あらかじめ登録した内容をワンタッチで選べます(シーン機能)。

購入時の各SCENEキーの入力と音場プログラムは以下のように登録されています。

| SCENEキー | 入力 | 音場プログラム |
|---------|---------|---------------------|
| BD/DVD | HDMI 1 | MOVIE (Sci-Fi) |
| TV | AUDIO 1 | STRAIGHT |
| CD | AUDIO 2 | STRAIGHT |
| RADIO | TUNER | STEREO (5ch Stereo) |

本機には、さまざまな音場プログラムやサラウンドデコーダーが備わっています。視聴する内容に応じて、お好みのサウンドを選べます。

STRAIGHT：音場効果をかけずに、オリジナルチャンネルの音声をお楽しみいただけます。

ENHANCER：BLUETOOTH機器などの圧縮音源に音の深みと広がりを加えます。

BASS：より豊かな低音をお楽しみいただけます。

PROGRAM (</>)：映画、音楽に適した音場プログラムや、ステレオ再生を選びます。

